



『全てを子供たちのために』

杉小だより

令和3年 8月24日発行 第9号 文責校長

塩竈市立学校の取組
「挨拶」「くつならべ」
「美しい言葉」
杉小プラスワン
「きれいな黒板」

しおがま「ふれあい」運動

ふんばから「早ね・早あき・朝ごはん」

みんなで時間を決めよう「テレビやゲーム」

あどむかしく語り合おう「夢タイム」

いっしょに取り組む「体カづくり」

人を元氣にする言葉でいっぱい 학교に

校長 秋山 治美

□新型コロナウイルスの拡大により、何かと制限が多かった分、学習に、遊びにこれまで貯めた力を発揮してほしいと思います。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めが掛かっていない状況です。これまで以上に感染対策を徹底するという考えの下、教育活動を展開してまいります。



□休み明けからの活動をより充実させるために、今後重点的に取り組んでいく点を職員で話し合いました。その中の一つとして、「子供たちに思いやりのある言葉をつかわせること」が挙げられました。そこで、夏休み明けの集会において、子供たちに以下のようなお話をしました。

夏休みが終わりました。みんなにとって、今年の夏休みはどんな夏休みでしたか。いいことがたくさんあった人もいるし、なかなかうまくいかないことがあった人もいることでしょう。校長先生も、困ったなということがありました。そんなとき、ある人が掛けてくれた言葉によって、「よし、がんばろう」という前向きな気持ちになることができました。

みなさんも、誰かから一言によって、元氣が出た、明るい気持ちになったという経験はありませんか。今日は、言葉の持つ力についてお話しします。

「ふわふわ言葉」と「ちくちく言葉」は知っていますね。「ふわふわ言葉」には、相手の心の傷を治したり、元氣を取り戻したりする力があります。風邪をひいたりけがをしたりするとお医者さんに行くと、薬をもらいますよね。「ふわふわ言葉はその薬と同じ役割をしているのだと思います。自分の言ってる言葉が薬になって、周りの人を助けているなんて、すごいことだと思いませんか。

逆に、「ちくちく言葉」は、相手の心を傷付けます。心だって傷が付くのです。けがをするのです。体がけがをしたら、痛いですがね。血が流れるときだってあります。心だって同じです。ちくちく刺されたら、痛いし、血は流れなくても涙が流れるのです。「ちくちく」を通り越して、「ぐさぐさ」人の心を刺すような言葉は、絶対に使ってはいけませんね。

普段、自分が使っている言葉を振り返ってみましょう。「ふわふわ言葉」と「ちくちく言葉」とどちらが多いでしょうか。「ぐさぐさ言葉」を使ったりはしていませんか。もし、自分の言葉の使い方が間違っていたなと思ったら、これから次のことを頑張ってみてください。それは、「ちくちく・ぐさぐさ言葉」を言いそうになったら、深呼吸を一回して、言われた人の気持ちを想像して確かめることです。相手の気持ちを想像して行動することが「思いやり」なのです。

私は、明るくて元氣いっぱいの杉の入小学校のみんなが大好きです。だから、そんなみんなの使う言葉は、「人を傷付け、元氣を失わせる言葉」ではなく、「心にやさしく、人を笑顔にする言葉」であってほしいと思います。

今日から、一学期後半のスタートです。この機会に、何気なく使っている自分の言葉を、振り返り、だれにでも優しい、人を元氣にする言葉でいっぱいの学校を目指していきましょう。



杉小しぐさ

心が通うニコハキ挨拶

気持ち考えやわらか言葉

笑顔が絶えない親切ごころ

□ 8・9月の主な行事予定 □

8月			
21日(土)	PTA環境整備作業 ⇒ 中止	6日(月)	プール納め(～10日) 放課後子供教室
24日(火)	1学期後半スタート 全校5時間授業 長期休業後集会(放送)	7日(火)	3 学年校外学習 ⇒ 中止
25日(水)	全校5時間授業	8日(水)	修学旅行(～9日) ⇒ 延期 わくわく遊び隊
26日(木)	全校5時間授業	10日(金)	児童集会(放送), 着衣水泳(6年) スクールカウンセラー勤務日, 放課後子供教室
27日(金)	身体計測5・6年 スクールカウンセラー勤務日 放課後子供教室 全校5時間授業	13日(月)	放課後子供教室
30日(月)	身体計測3・4年 全校5時間授業	14日(火)	1 学年校外学習 ⇒ 中止
31日(火)	身体計測1・2年	15日(水)	子供の安全守ろうデイ 委員会活動, わくわく遊び隊
9月		16日(木)	2 学年校外学習 ⇒ 中止
1日(水)	子供の安全守ろうデイ・安全点検	17日(金)	杉の子ゆめまつり ⇒ 延期 放課後子供教室
3日(金)	学校運営協議会 PTA三役・6学年学年委員会 放課後子供教室	21日(火)	秋の交通安全指導(～24日)
		24日(金)	スクールカウンセラー勤務日, 放課後子供教室
		27日(月)	放課後子供教室
		29日(水)	わくわく遊び隊

新型コロナウイルス感染症拡大による教育活動の変更について

- * 新型コロナウイルス感染症拡大のため、9月中に予定していた「校外学習」はすべて中止とします。
- * 「まん延防止等重点措置」を実施すべき区域として宮城県が指定され、その措置期間が8月20日(金)から9月12日(日)に定められました。その方針に則り、9月8日(水)、9日(木)に予定していた修学旅行を延期とします。延期をする日の手配はしてありますが、今後の方向については、状況を鑑みながら、6学年PTA役員の皆様と相談して判断します。
- * 「わくわく遊び隊」「放課後子供教室」も上記の理由で、9月12日まで中止となります。
- * 17日(金)に予定していた「杉の子ゆめまつり」も延期します。現在、期日は未定ですが、より安全な形を模索して実施したいと考えております。

コロナウイルス感染症対策を徹底します。

現在、感染拡大の中心となっている「デルタ株」は、今までのウイルスを遥かにしのぐ感染力を持っていると言われています。また、予防接種を受けた後にも多くの感染報告があるようです。全国で猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症(デルタ株)から子供たちを守るために、学校では以下の対策を徹底します。

- ① 休み時間が終わった後や物を共通使用した後、給食前の石けんでの手洗いの徹底
- ② 給食前の全児童のアルコール消毒、前を向いての黙食の徹底
- ③ 体育、給食時以外のマスク着用を徹底
- ④ エアコン使用時を含めた常時換気の徹底
- ⑤ 個別パーティション活用の徹底

ご家庭でも以下の4点についてご協力をお願いします。

- ① 朝の健康観察・検温を確実に行う。(保護者の皆様による体温の記入をお願いします。)
- ② かぜ様症状(咳、発熱、のどの痛み等)がある場合は、登校させない。
- ③ 同居家族(兄弟姉妹を含む)、お子さんと接触がある方が体調を崩している場合は、登校させない。
- ③ 帰宅後の外出、友達との遊び時にもマスクを着用させる。



きれいになりました！

夏休みの間に、新しく購入したポリッシャーを使って児童用トイレの床をぴかぴかに磨き上げました。トイレに入った子供たちも「すごい」「こんなにきれいになってる」と驚きの表情を浮かべると思います。

「環境が人をつくる」という言葉もあります。職員と子供たちが力を合わせて、トイレを含め、校舎全体を今後も美しく保っていきたいと考えています



